

(評価基準)

下記1～4の評価項目すべてについて，修士学位論文等として水準に達していると認められるものを合格とする。

(評価項目)

1. 研究目的，意義，独創性について

- ・研究目的とその意義が学術的あるいは社会的に貢献をなすものであり，先行研究あるいは関連研究をふまえた上で研究の内容または方法に先駆性・独創性が認められる。

2. 研究の方法について

- ・研究方法が適切に選択され，研究が実施されている。

3. 論証方法と結論について

- ・設定した課題に対する論証が適切になされた上で，結論が導出されている。
- ・用語や概念の使用，表現および論旨が正確であり，論証が適切である。

4. 論文の形式，体裁について

- ・専門分野で汎用されている論文形式を参考にして，目次，章構成，引用，図表等の形式や体裁が適切である。